

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【公開番号】特開2010-273895(P2010-273895A)

【公開日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2009-129985(P2009-129985)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 308 G

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月28日(2012.5.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が飛翔する遊技球飛翔領域を備えた遊技機本体と、

遊技球を前記遊技球飛翔領域に飛翔させるべく操作される操作手段と、

前記操作手段が操作されたことに基づいて遊技球を前記遊技球飛翔領域に向けて発射させる遊技球発射手段と

を備えた遊技機において、

前記遊技球発射手段が遊技球を発射させる際の発射強度を調整すべく操作される発射強度調整手段と、

前記発射強度調整手段の調整結果を特定すべく操作される調整結果特定手段とを備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記発射強度調整手段が操作された場合に基準位置からの変位を導出する変位導出手段と、前記変位導出手段の導出結果に基づいて前記遊技球発射手段が遊技球を発射させる際の発射強度を決定する発射強度決定手段とを備え、前記調整結果特定手段に、前記発射強度調整手段における変位を特定するための変位特定部を設けたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記発射強度調整手段が操作された場合に基準位置を決定する基準位置決定手段と備え、前記調整結果特定手段に、前記発射強度調整手段における基準位置を特定するための基準位置特定部を設けたことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記発射強度調整手段を、前記発射強度を調整する際に所定方向に操作される構成とし、前記調整結果特定手段を、前記所定方向に可動可能な可動部材と、前記可動部材の可動を規制すべく操作される規制部材とを有する構成としたことを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記発射強度調整手段は、前記操作手段に設けられ、遊技者が接触したことを検知する接触検知手段を有し、前記接触検知手段が遊技者の接触を検知した場合、当該検知結果に基づいて遊技者が接触した接触位置を特定する接触位置特定手段と、前記接触位置特定手

段の特定結果に基づいて基準位置を決定する基準位置決定手段と、前記基準位置と前記接觸位置特定手段の特定結果に基づいて、前記基準位置からの変位を導出する変位導出手段と、前記変位導出手段の導出結果に基づいて前記遊技球発射手段が遊技球を発射させる際の発射強度を決定する発射強度決定手段とを備えたことを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の遊技機。